

地域安全学会役員改選について

会員各位

2008年2月1日
地域安全学会選挙管理委員会
委員長 清野純史

2008年度地域安全学会役員改選について（通知）

地域安全学会役員選挙規定にもとづき、ニュースレターNo.61（2007年10月）にてお知らせしたとおり次期役員の立候補を受け付けたところ、別紙のとおり候補者の届出がありました。選挙告知で通知したように、次期役員の所定数は、理事13名以内、監事1名です。

今回は候補者が所定数以内のため、地域安全学会役員選挙規定第12条の定めにより、候補者全員を無投票当選とし、2008年度総会において選任することとします。

役員選挙規定（2006年5月20日 改正）は以下の通りです。

以上

地域安全学会役員選挙規定

（総則）

第1条 この規約は地域安全学会（以下本会という）の役員（理事、監事）の選挙に適用する。

（選挙管理委員会）

第2条 この規定による選挙は、本会選挙管理委員会規程に定める「選挙管理委員会」が、これを管理する。

（選挙権、被選挙権）

第3条 投票締切日の前月1日から引き続き投票締切日まで正会員（正会員とは、学生会員、賛助会員以外の会員を言う）である者は、当該する役員選挙の選挙権、被選挙権を有する。

（選挙役員の所定数）

第4条 理事会は、会則に基づき、次期役員のうち選挙対象の役員の所定数を確認し、選挙管理委員会に通知する。

（役員選挙の通知）

第5条 選挙管理委員会は、候補者届出開始日とその締切日、投票開始日とその締切日を定め、次期役員の所定数を合わせ、正会員に事前に通知しなければならない。

（候補者）

第6条 役員に立候補する者は、3名以上の正会員よりなる推薦人の名簿と推薦理由を添えて、選挙管理委員会に届け出ることとする。

第7条 候補者の届出が、指定した期日までに行われない場合、もしくは候補者が所定数に満たない場合は、理事会は速やかに候補者を選定するものとする。

(候補者および有権者名簿)

第8条 選挙管理委員会は、候補者の届出終了後速やかに候補者名簿および有権者名簿を作成する。名簿は、投票開始日時から投票締切日まで本会事務局に備え付け、会員の閲覧に供する。候補者名簿には、候補者氏名、推薦人氏名、候補者の立候補理由または推薦人の推薦理由を記載する。

(投票および開票)

第9条 選挙は、候補者名簿に記載された候補者に対する無記名投票によって行い、第4条に定められた所定数までの連記とする。

第10条 投票用紙と郵送用封筒は、選挙管理委員会が正会員に郵送する。投票は、所定の投票用紙を所定の封筒に入れ、指定された投票先に、別に定める日時までに郵送により行う。この時、所定の封筒には有権者の氏名を自署する。

第11条 選挙管理委員会は、投票終了後速やかに開票を行う。

第12条 候補者が所定数に満たない又は同数の場合には、候補者全員を無投票当選とする。

(有効および無効票の判定)

第13条 以下の投票は、無効とする。

- (1) 正規の投票用紙および封筒を用いないもの。
- (2) 郵送用の封筒に、有権者の氏名が記載されていないもの。
- (3) 郵送用の封筒に、複数枚の投票用紙が封入されているもの。
- (4) 規定の数を超えて候補者名を記載したもの。

(当選者の決定)

第14条 有効投票数の多い者から、順次所定数に充つるまで当選者とする。

2 有効投票数が同数の場合は、年齢の若い候補者から順次当選者とする。

(選挙結果の通知)

第15条 選挙管理委員会は、開票終了後速やかに会員に選挙結果を通知する。

(その他)

第16条 役員選挙に関し本規定に定めがないことについて問題が生じた場合には、会長が専決し処理に当たる。なお、会長は直近の理事会において専決処理事項を報告し、承認を得るものとする。

付則

- 1 この規定は、2005年5月13日から施行する。
- 2 この規定の改廃は総会の議を経なければならない。

(2006年5月20日 改正)

2008 年度地域安全学会役員選挙候補者

候補者氏名 (五十音順)	推薦者	推薦理由
(理事)		
系井川 栄一	2007 年度 理事会	氏は、これまでニュースレターの編集発行や受託研究活動など、学会運営に大きく貢献してきました。引き続き、これまでの経験を学会運営に活かしていただきたく、来期の理事として推薦します。
大西 一嘉	2007 年度 理事会	氏は、これまで学会ホームページの立上げや広報活動など、学会運営に大きく貢献してきました。引き続き、これまでの経験を学会運営に活かしていただきたく、来期の理事として推薦します。
岡田 成幸	2007 年度 理事会	氏は、これまで学術委員会活動など、学会運営に大きく貢献してきました。引き続き、これまでの経験を学会運営に活かしていただきたく、来期の理事として推薦します。
佐土原 聡	2007 年度 理事会	氏は、これまで地域安全学会副会長の重責や学会の人材育成、調査企画など、学会運営に大きく貢献してきました。引き続き、これまでの経験を学会運営に活かしていただきたく、来期の理事として推薦します。
塩野 計司	2007 年度 理事会	氏は、これまで学術委員会活動やニュースレターの編集発行など、学会運営に大きく貢献してきました。引き続き、これまでの経験を学会運営に活かしていただきたく、来期の理事として推薦します。
高梨 成子	2007 年度 理事会	氏は、これまで学術委員会活動や学会の調査企画など、学会運営に大きく貢献してきました。引き続き、これまでの経験を学会運営に活かしていただきたく、来期の理事として推薦します。
田中 聡	2007 年度 理事会	氏は、これまで秋季研究発表会の企画運営など、学会運営に大きく貢献してきました。これまでの経験を学会運営に活かしていただきたく、来期の理事として推薦します。
中林 一樹	2007 年度 理事会	氏は、これまで日米年防災会議との連携調整や受託研究活動など、学会運営に大きく貢献してきました。引き続き、これまでの経験を学会運営に活かしていただきたく、来期の理事として推薦します。
牧 紀男	2007 年度 理事会	氏は、これまで学術委員会活動や国際都市防災会議運営委員など、学会運営に大きく貢献してきました。引き続き、これまでの経験を学会運営に活かしていただきたく、来期の理事として推薦します。
南 慎一	2007 年度 理事会	氏は、2007 年 9 月より理事を委嘱され、これまで春期シンポジウムの企画調整など、地方での学会活動に大きく貢献してきました。引き続き、これまでの経験を学会運営に活かしていただきたく、来期の理事として推薦します。
宮野 道雄	2007 年度 理事会	氏は、これまで地域安全学会副会長の重責や、地域安全学会総会の運営など、学会運営に大きく貢献してきました。引き続き、これまでの経験を学会運営に活かしていただきたく、来期の理事として推薦します。
村上 ひとみ	2007 年度 理事会	氏は、これまで学術委員会活動や学会の調査企画など、学会運営に大きく貢献してきました。引き続き、これまでの経験を学会運営に活かしていただきたく、来期の理事として推薦します。
森 伸一郎	2007 年度 理事会	氏は、これまで春期シンポジウムの企画調整など、地方での学会活動に大きく貢献してきました。これまでの経験を学会運営に活かしていただきたく、来期の理事として推薦します。
(監事)		
井野 盛夫	2007 年度 理事会	氏は、これまで理事としての経験そして監事として学会の運営体制や会計監査を的確に実施してきました。引き続き、これまでの経験を学会運営に活かしていただきたく、来期の監事として推薦します。

(理事 13 名、監事 1 名)

2007年度地域安全学会役員

2008.1.26 現在

会 長	山崎 文雄*	千葉大学 大学院工学研究科	
副会長	重川 希志依*	富士常葉大学 大学院環境防災研究科	人材育成特別委員会(副)
副会長	宮野 道雄	大阪市立大学 大学院生活科学研究科	安全工学ソポジツム担当, 公益法人化担当
理 事	池田 浩敬*	富士常葉大学 大学院環境防災研究科	学術委員会(副)
理 事	糸井川 栄一	筑波大学 大学院システム情報工学研究科	受託研究委員会(副)
理 事	岩田 孝仁*	静岡県防災局	秋季研究発表会(副・会場)
理 事	大西 一嘉	神戸大学 大学院工学研究科	広報委員会(HP 担当)
理 事	岡田 成幸	名古屋工業大学大学院 社会工学	総会・春季研究発表実行委員会
理 事	清野 純史*	京都大学 大学院工学研究科	選挙管理委員会(正)
理 事	佐土原 聡	横浜国立大学大学院 環境情報研究院	人材育成特別委員会(副), 国際交流担当 GIS 推進特別研究委員会(正)
理 事	塩野 計司	長岡工業高等専門学校 環境都市工学科	広報委員会(正, ニュースレター担当)
理 事	高梨 成子	㈱防災&情報研究所	広報委員会(副, HP 担当)
理 事	立木 茂雄*	同志社大学 社会学部	国際都市防災会議実行委員会(正), 国際交流 担当, GIS 推進特別研究委員会(副)
理 事	田中 聡	富士常葉大学 大学院環境防災研究科	秋季研究発表会(正・梗概集) 国際都市防災会議実行委員会
理 事	中林 一樹	首都大学東京 大学院都市科学研究科	受託研究委員会(正)
理 事	能島 暢呂*	岐阜大学工学部	学術委員会(正)
理 事	林 春男	京都大学防災研究所 巨大災害研究センター	人材育成特別委員会(正)
理 事	翠川 三郎*	東京工業大学 大学院総合理工学研究科	選挙管理委員会(副)
理 事	南 慎一	北海道立北方建築総合研究所	総会・春季研究発表会実行委員会
理 事	村尾 修*	筑波大学 大学院システム情報工学研究科	表彰委員会(正)
理 事	村上 ひとみ	山口大学 大学院理工学研究科	調査企画委員会(正)
理 事	目黒 公郎*	東京大学 生産技術研究所	表彰委員会(副)
理 事	森 伸一郎	愛媛大学 工学部環境建設工学科	総会・春季研究発表実行委員会
理 事	矢代 晴実*	東京海上日動リスクコンサルティング株式会社	総会・春季研究発表実行委員会(正) 調査企画委員会(副)
理 事	齋藤 隆雄	東京消防庁 防災部	
理 事	金谷 裕弘	総務省消防庁 防災課	
理 事	淵上 善弘	国土交通省都市・地域整備局 まちづくり推進課 都市防災対策室	
理 事	原 義文	国土交通省河川局 防災課災害対策室	
理 事	池内 幸司	内閣府 参事官(地震・火山対策担当)	
監 事	井野 盛夫	富士常葉大学 環境防災学部	
監 事	室崎 益輝*	総務省消防庁 消防研究センター	

*は 2006 年度末に改選済みの理事・監事

顧 問

伊藤 滋	小川 雄二郎	梶 秀樹	片山 恒雄	亀田 弘行
熊谷 良雄	高野 公男	長能 正武	濱田 政則	村上 處直
村上 雅也	吉井 博明			